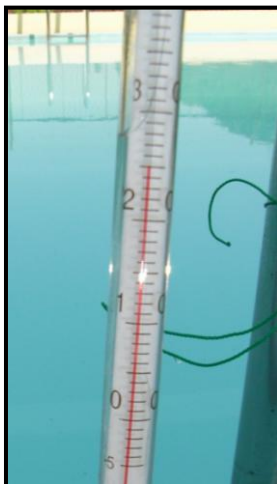


## 東部第一各校事務職員不定期日記(21/6/24)

### 6月19日プール当番♪♪♪

毎週金曜日はプール当番の日です。(職員が少ないので週一回回ってきます)  
毎朝、プールの状態を見ながら水泳の授業が可能かどうかの判断をします。



今日の気温 25℃、水温 25℃、  
残留塩素 2.0 PHO. 7、  
天気 晴れ

水泳の授業が可能かどうかの判断は、天気と気温+水温=45℃ 塩素濃度などですが、朝プール不可でも昼から可能な場合もあるので、職員でその都度判断をしています。

測定が終わったら、機械に次亜塩素酸ソーダ液を基準値まで入れます。このとき私だけ(?)注意しなければいけないのが、次亜塩素酸ソーダ液が洋服につかないようにすることです。一滴でもつくと、洋服に白い水玉模様ができます。これまで何度悲しい思いをしたことか…プール当番の日は、汚れてもいい服装で登校しないとイケません。次亜塩素酸ソーダ液の分量は、機械や天気、気温、泳ぐ人数等によって違って来るそうですが、分量や、水量は経験豊富なベテラン職員の指示に従います。後はプールクリーンネットで、ゴミなどをプールに落ちないように(!)すくいます。これで朝の作業は終了です。今日は暑くなりそうなので、子供たちの喜ぶ顔が浮かんできます。

金曜日のプール当番は、帰りの作業も絶対忘れてはいけません! 帰りも次亜塩素酸ソーダ液を基準値まで入れなければいけないのです。これを忘れるとプールに緑色の藻が…ということにもなりかねません。

朝夕の作業以外に、職員は授業のある無しに関わらず常にプールの状態を把握し、子供たちが安全で楽しい授業を受けられるように気を配っています。

